

河野文昭（チェロ）



京都市立芸術大学卒業。1981年第50回日本音楽コンクール第1位。

その後文化庁在外派遣研修員としてロサンゼルスに留学、さらにウィーンにても研鑽を重ねる。黒沼俊夫、ガボール・ライター、アンドレ・ナヴァラの各氏に師事。

84年帰国後はリサイタル、オーケストラとの共演など独奏者として活躍。室内楽奏者としては81～94年、福岡モーツァルトアンサンブル（弦楽四重奏）に参加し、ベートーヴェンやモーツァルトの弦楽四重奏曲の全

曲演奏を始めとして九州各地で公演を行った。現在、アンサンブル of トウキョウ、紀尾井シンフォニエッタ東京、静岡音楽館（AOI）レジデンスカルテット、岡山潔弦楽四重奏団などのメンバーとして国内外にて精力的に演奏活動を行っている。93～2003年には「ゆふいん音楽祭」音楽監督を勤める他、別府アルゲリッチ音楽祭など各地の音楽祭にも参加。これまでに90年京都音楽賞、92年大阪府文化祭賞、2004年京都府文化賞功労賞などを受賞。東京藝術大学教授、中国天津音楽学院客員教授。